エコと防災を学ぶ
第５回かえっこバザール郡山

山北ニュース

発行元
山北調査設計㈱
〒963-0204
福島県郡山市土瓜1-209
TEL：024-951-7293
FAX：024-951-7273
http://www.yamakita.tv

平成２３年７月１６日（土）、福島県郡山市・ファミーユ安積ホールにて、「第五回かえっこバザール郡山ｉｎファミファミまつり エコ＆防災編」が開催されました。

→かえっこワークショップ（遊び場）の一つ「エコ釣り」を楽しむ子どもたち。

「かえっこ」とは、世界共通の遊び。昨夏の郡山市内で催された「かえっこ」は、ポイントを寄せ集めて、交換・換金する別通貨「エコ」を使ってお目当ての遊び場を渡り歩いた五回目。

→開始直後の受付の様子。あっと言う間に長蛇の列が。

今回は、ふくしま県社会福祉協議会、当ほほえみ雅プラザ、ファミリーユ安積ホールを会場にお借りしました。

→遊びながら学べる、エコカルタと防災カルタ。

これまでエコをテーマにした取り組みは、ワークショップ（遊び）を主に、今回は準備から入れ替わり立ち替わり、防災を主題に加えて３月末に新しいプログラムを組み立てました。

→ほほえみ小鉢。親子で絵を描く微笑ましい光景が。

→サーモグラフィ撮影中。自分の姿に驚いた子も多数。

親子で行列ができる人気ブースは、小学生から大人まで、ほぼ全員が参加。ロッジ社ではほぼ全員が自由工作に挑戦。ほぼ全員が自分の姿を描いた絵を兼ねて、ワクワクしながら、「ひまわりの種をまき、水をあげて、お日様の光を浴びて、大きくなーれ」と、親子で楽しそうに、ほのぼのとした微笑ましい光景が。

サーモグラフィ撮影コーナーでは、赤外線カメラを用いて、熱を帯びた自分の姿に驚いた子も多数。常識を覆すような、深い興味を抱いた。